

ひろしまの文化



第25号

広島県文化団体連合会

もくじ

ごあいさつ	
広島県文化団体連合会会長 平井隆夫	2
平成19年度理事会開催	3
中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議	3
平成19年度後援事業	3
文化研究会等講師招へい事業	4
第27回文化講演会	4
市町だより	
神石高原町文化連盟	5
世羅町文化協会	6
庄原市文化協会	7
けんみん文化祭ひろしま'07開催結果	8
広島文化賞・広島文化賞新人賞	9
広島県地域文化功労者表彰	10
ブンカッキーネットひろしま	10
広島県文化団体連合会構成団体一覧表・役員一覧・編集後記	



【表紙の説明】

俳句：『夕ざくら潮今昔を奏でをり』

呉市文化団体連合会

呉俳句協会会長

工藤 義夫

書：呉市文化団体連合会

副会長 大室 蒼穹

写真：『桜の咲く夕暮れ時，音戸の瀬戸公園の高台から音戸湾を望む。』

撮影：呉市文化団体連合会美術部

呉写真団体連合会

伊村 忠男

【題字】

故仁井岡武司元会長の揮毫

ごあいさつ



広島県文化団体連合会
会長 平井 隆夫

日本国に国郡里制度ができた頃より，備後の国は，吉備国として備前，備中，備後として存在し，西部広島地方は安芸国として成立していたが，明治維新の政治体制の制定により，安芸国と備後国を一つにして広島県が成立して今に至っている。然して住民的な慣習・言語は異なる状態であるが，同じ日本人として文化・生活・言語は相通ずるものである。同県人として，また人間として相共に生きていかなければならない。人間は，欲の生物である。欲が無くなったときは死である。然して我欲に走ると，人間社会に大きな事件をおこす。毎日の報道では，我欲による事件が絶えず起きている。この様な容相は人間が地球上に存在してより今日まで絶えず招来されていることであるが，我々人類が地球上に共存して行くためには我欲に走ってはならない。

人間一生は誠に短い存在である。その間如何に生きるかということが大切である。我が身は大切であるが，世のため，人のために生きることが人間として，また生涯の生き方として重要である。そのためには，文化を通して相交わることが重要な要件である。人間が生きて行くためには，衣・食・住が基本的な要件であるが，しかし人間は地球上の他の生物と異なり「心」を持っている。この心の食物は文化である。然して文化を通してお互いが交わることが人間としての最大の要件である。

文化は非常に範囲が広く，奥が深いものであるが，心の糧として我々は大事に育て，また新しい糧としての文化を生んでいくことが地球上に現在の人類が生存する以上，必須事項である。今後も文化を通して，お互いに住み良い社会，環境を作っていきましょう。

平成19年度理事会開催

期日 平成19年6月13日(水)

場所 鯉城会館 5Fルビー

平成19年度広島県文化団体連合会理事会が、平成19年6月13日(水)に鯉城会館において開催されました。平井会長あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成18年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成19年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 役員の改選について

平成19年6月23日で2年の任期を迎えるため、役員の改選を行いました。(巻末参照)任期は、平成21年6月23日です。

4. けんみん文化祭ひろしま実行委員会企画委員の推薦について
5. 会費の見直しについて

検討事項

支部の見直しについて

中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議開催

期日 平成20年1月30日(水)

場所 島根県松江市サンラポ-むらくも

中国・四国ブロック県域文化団体連絡会議が、平成20年1月30日(水)に島根県松江市において開催されました。島根県文化団体連合会会長あいさつの後、議題に入り、各県域文化団体の取り組み状況や抱えている問題等を意見交換しました。

平成19年度後援事業

平成19年度の後援事業は次のとおりでした。

	事業名	開催期間・場所	主催者
1	第40回中国幼年美術夏季大学	H19.8.24(金)~25(土) 国民宿舎 みやじま「杜の宿」	中国幼年美術の会
2	第42回一生涯いけばな展	H20.3.8(土)~9(日) たけはら美術館	一生涯竹原支部
3	あきふちゅう文化協会芸術祭	H20.3.16(日) 府中町生涯学習センター	あきふちゅう文化協会

文化研究会等講師招へい事業

平成19年度文化研究会等講師招へい事業に対し、助成金を交付しました。

今後も文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定ですので、講演会や研究会などに積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いいたします。

なお、書類の提出につきましては次の点にご注意ください。

- ・計画書を提出すること
- ・内定後、事業実施1ヶ月前までに助成金申請書を提出すること
- ・実績報告書は、事業終了後30日以内に提出すること
- ・実績報告書には、必要書類を必ず添付すること

また、助成金額は1事業につき3万円を限度としています。

その他、ご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

平成19年度の文化研究会等講師招へい事業の講師を一部御紹介します

講 師 名	事 業 名	市町名
広瀬叔功（NHK野球解説者）	第28回文化講演会 「カープの現況 ネット裏雑感」	廿日市市
村上紀子（日本現代作法会）	子ども文化マナー	世羅町
伊藤茂則，近藤昌平（俳人）	第4回みよし文化祭「俳句大会」	三次市

第27回文化講演会

期日 平成20年2月16日（土）
会場 安芸高田市民文化センター・ホール
講師 島田洋七
（漫才師・「佐賀のがばいばあちゃん」著者）
映画 「佐賀のがばいばあちゃん」上映会

安芸高田市民文化センター・ホールにおいて、第27回文化講演会を開催しました。講師に「佐賀のがばいばあちゃん」の著書であり、漫才師の島田洋七氏をお迎えし、「ばあちゃん」と過ごした少年時代のエピソードなどを面白おかしくお話いただきました。

市 町 だ よ り

神石高原町文化連盟の活動

神石高原町文化連盟
会 長 小森 勇

神石高原町文化連盟は、町村合併から半年後の平成17年5月に、88団体、906人の会員で設立しました。

これに先立ち、文化協会が設立されていなかった神石町、豊松村にも文化協会を設立。油木・三和町文化協会に神石郡美術協会も加え、その活動を開始することになったのです。

同年11月に設立記念大会として、芸能発表会・美術部門展示と神石郡美術展を、1か所3会場（さんわ総合センター、高蓋ふれあい交流施設と高蓋体育館）で開催しました。

以降、総合文化祭として、翌年10月には芸能発表会・美術部門展示は豊松を会場にし、郡美術展を油木で開催。また、昨年は11月に芸能発表会・美術部門展示を油木で、郡美術展を豊松でと、旧町村を巡回するように継続しています。

あわせて、各ブロック（旧町村文化協会）でも、文化祭などを実施しています。

平成18年12月には、けんみん文化祭ひろしま '06福山地区フェスティバルをさんわ総合センターで開催し、町内から10団体が出演するとともに、会員が舞台、照明、音響などの演出を担当し、好評価を得ることが出来ました。

今後とも、「文化組織相互の連携と地域文化の振興」を図るべく、努力していきたいと考えています。



世羅町文化協会の活動

世羅町文化協会
会長 伊藤 陽康

2004年秋の世羅郡三町（世羅・世羅西・甲山）合併に伴い、旧三町の文化協会は統合され、2005年春、「世羅町文化協会」が発足しました。加盟団体（個人加盟を含む）は100団体、会員814名（2007年4月現在）。

本年度行った主な活動は、主催事業として『総合文化祭（三支部合同、6月23日（午後）・24日両日、せら文化センター、作品展示・芸能発表・お茶席）』、そして町教育委員会との共催事業『子どもフェスタ（8月18日（午後）・19両日、せら文化センター、「手づくり体験コーナー」「作品展示」「舞台発表」』です。また、各支部独自の文化祭として、世羅西支部が『つばき祭（7月、地域の行事に合わせての展示・舞台発表）』甲山支部が『文化の集い（11月）』を開催しました。

特色ある団体の紹介

（1）「絵を描こう会」（代表者 片山 昭 会員19名）

総合文化祭での作品展示の外に、町内のショッピングセンターの展示室などを利用して定期的に作品展を開くなど、積極的に地域へ向けて絵を描く楽しさを発信しています。本年度は画期的な活動として、役所庁舎近くの国道184号線沿いのバスセンターの外壁に、バス会社の支援の下、会員の共同制作による壁画を完成させました（11月）。

そこには世羅郡内の自然と人、伝統文化と産業などすなわち、町内の名山に始まり、絶滅危惧のヒョウモンモドキ（蝶）・スズラン、史跡「今高野山」（十一面観音像、さくら）、「こうどなり」・「二十日えびす」などの郷土の祭、全国高校男子駅伝優勝の世羅高チーム、せら米・アスパラガス・ナシ・ぶどう（せらワイン）などの農産物・農産加工品、観光花農園の花が壁面一杯に描かれています。それには未来へ向けての郡の発展への願いが込められています（写真左）。又、当地を訪れる人々にとっての観光案内板の役割を果たし、道行く町民の心をいやしてくれる新名所となっています。

（2）「甲山奇術同好会」（代表者 法野 省三 会員28名）

総合文化祭のほかに、各地域の敬老会、サロン、保育所・小学校、特別養護老人ホーム、心身障害者福祉施設などを訪問し、また、方々のイベントにも招かれて多くの人々に演技を披露し楽しんでもらっています。昨年「山陽放送」の「中四国お国自慢」の取材を受け（写真右）、テレビ放送されました。来年は発足35周年に当たり、せら文化センターで6月に記念大会を開催しようと準備しています。



庄原市文化協会の活動

庄原市文化協会
会長 山脇 和之

庄原市文化協会は、平成17年3月に新庄原市が誕生したのを受けて、同年4月に庄原市文化協会として発足しました。合併前、それぞれの市町の文化協会で行っていた活動はそれぞれ支部活動として停滞することのないように継続し、庄原市文化協会全体で活動できることは何かを模索しました。

その結果、会報「しょうばらの文化」の発行、文芸総合誌「庄原文芸」の発行、庄原市文芸大会の開催、庄原市美術展の開催、七塚原写生大会の開催などを事業として行っています。

「庄原文芸」は年1回の発行で、旧庄原市文化協会からの伝統を継承し、平成19年度ので通巻第35号を発行しています。「庄原文芸」の中から、日本農民文学賞作家が育ち、中国新聞短編文学賞入賞者が誕生するなどの成果が挙がっており、伝統の力とすばらしさを感じています。

庄原市文芸大会も通算すれば第33回を数え、けんみん文化祭文芸大会で市内から入賞者が毎年のように誕生していることはその成果であると喜んでいるところです。

庄原市美術展は中央展を10月から11月にかけて前期・後期に分けて開催し、巡回展も開催しています。

各支部においての活動は、年2回発行している会報「しょうばらの文化」で紹介するなどして、交流や連携を図り、地域の文化活動の一層の進展を願っています。



けんみん文化祭ひろしま '07 開催結果

(1) 開会式・総合フェスティバル 開催期日 平成19年9月30日(日) 開催会場 A L S O Kホール(旧広島郵便貯金ホール)

(2) 分野別フェスティバル

分野名等	最優秀団体	優秀団体	審査員特別賞
演劇・ミュージカルの祭典 10月7日(日) 佐伯区文化センター	ノートルダム清心高等学校演劇部(広島市)	みわ町田舎芝居同好会わらじ座(三次市)	劇団Hamachi主義(広島市)
芸能の祭典 (大正琴・銭太鼓・新舞踊・芸能) 10月21日(日) 尾道市公会堂	大正琴 中安田琴修会(世羅町)	府中芸能集団大正琴「宴」上下(府中市) 琴伝流大正琴さくらんぼ会(廿日市市)	
	銭太鼓 銭太鼓高杉会(三次市)	広島山川流連合(熊野町) 宮坂流津山銭太鼓保存会福富支部(東広島市)	
	新舞踊 子すずめ会(三原市)	本郷美郷会(三原市) 広島県民踊山下広優玲教室いなほ会(北広島町)	
	芸能 審査なし	審査なし	
邦楽・日本舞踊の祭典 11月4日(日)(世羅町)	邦楽 和楽器奏団「琳」(東広島市)	呉三曲会(呉市)	
	日本舞踊 花ノ本寿次社中(三次市)	若柳臣流あきの会(広島市)	
吟詠剣詩舞道祭 11月11日(日) 庄原市民会館	旭萌流吟詠剣詩舞道静鴻会(福山市)	吟詠詩舞道玉翠流広島連合会翠宝支部・光峰流 吟道鈴峰吟詠会(広島市) 吟詠宝山流総本部(呉市) 関西吟詩文化協会哲道会庄原支部(庄原市)	
和太鼓フェスティバル 11月18日(日) 福山市神辺文化会館	小・中学生 花鼓(福山市)	府中市立第二中学校2007若獅子(府中市) 備後蔵王太鼓「和太鼓童子」(福山市)	福山市実行委員会会長賞 福山市立誠之中学校(福山市)
	一般 広島県立湯来南高等学校和太鼓部(広島市)	川戸千石太鼓(北広島町) 太鼓集団島衆(尾道市)	福山市実行委員会会長賞 西城川太鼓(庄原市)
民謡民舞の祭典 11月25日(日) 三次市文化会館	日本民謡研究会広島支部(広島市)	穴戸一門みすみ会(福山市) 広島県民謡協会柴田教室三次支部(三次市) 民謡もみじ会(広島市)	
洋舞フェスティバル 12月2日(日) はつかいち文化ホールさくらびあ	タップイン広島(広島市)	森川里美バレエアカデミー(東広島市) 石原バレエアカデミー(呉市)	
ミュージックフェスティバル 12月2日(日) 呉市文化ホール	合唱 アンサンブル・ポケット(呉市)	尾道市民合唱団(尾道市) 東城コールエコー(庄原市)	
	洋楽 広島文教女子大学附属高等学校吹奏楽部(広島市)	東広島マンドリンアンサンブル(東広島市) 安佐北シンフォニックウィンズ(広島市)	

文 芸 祭	部門	応募者数	表彰者数
合同大会 平成19年12月9日(日) 広島国際会議場	短歌	一般 416人	入賞 8人
		小中高 914人	入賞 8人
	俳句	一般 493人	入賞 8人
		小中高 3,715人	入賞 8人
現代詩	一般 76人	入賞 8人	
	小中高 364人	入賞 8人	
川柳	高校・一般 294人	入賞 8人	
	小中 951人	入賞 8人	

(3) 地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	会 場
西 部	第18回けんみん文化祭西部地区フェスティバル	平成20年2月17日(日)	大竹会館アゼリアホール(大竹市)
呉・安芸	平成19年度けんみん文化祭 第18回 呉・安芸地区フェスティバル	平成20年2月17日(日)	坂町民センター(坂町)
芸 北	けんみん文化祭ひろしま'07芸北地区フェスティバル	平成19年12月16日(日)	安芸高田市民文化センター(安芸高田市)
		平成19年12月9日(日)	芸北文化ホール(北広島町)
東広島	けんみん文化祭2007東広島地区フェスティバル	平成19年9月30日(日)	東広島中央公民館(東広島市)
尾 三	第18回けんみん文化祭尾三地区総合文化祭	平成20年1月20日(日)	大崎上島文化センター(大崎上島町)
		平成20年1月27日(日)	テアトロシェルネ(尾道市)
		平成20年2月17日(日)	三原リージョンプラザ(三原市)
福 山	けんみん文化祭ひろしま'07福山地区フェスティバル	平成20年2月10日(日)	府中市文化センター(府中市)
備 北	第18回けんみん文化祭備北地区フェスティバル	平成20年3月2日(日)	庄原市民会館(庄原市)

広島文化賞

平成19年11月，県内の地域文化の向上，普及に貢献した個人・団体を表彰する，「第28回広島文化賞」の贈呈式が行われ，次の方が受賞されました。

個人の部

岡野 昌生
(北海道北広島市：
フロッタージュ)



佐々木 寅夫
(広島市：洋画)



団体の部

福山市鞆の浦歴史民俗資料館友の会
(福山市：会長 井上 泰行)



広島文化賞新人賞

優れた文化活動を行なう新進気鋭の個人に対し，顕彰する「広島文化賞新人賞」の贈呈式が平成19年8月に行われ，次の方が受賞されました。

長原 幸太
(埼玉県川口市：音楽【ヴァイオリン】)



広島県文化団体連合会構成団体一覧

平成20年3月31日現在（23団体）

支 部	団体名	代表者氏名	郵便番号	所在地	事務局	電話
西 部 3	大竹市文化協会	杉 野 晃	739-0611	大竹市新町一丁目10-9	杉野 晃様方	08275-2-7516
	廿日市市文化協会	重 本 繁 行	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市 市民活動センター内	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	新 川 日出男	738-0601	広島市湯来町和田515	国沢紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸 6	呉市文化団体連合会	横 坪 一 誠	737-8509	呉市中央六丁目2-9	呉市教育委員会文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゅう文化協会	久保本 寂	735-8686	安芸郡府中町大通三丁目5-1	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会	吉 本 知 可	736-8601	安芸郡海田町上市14-18	海田町教育委員会内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	山 野 千佳子	731-4292	安芸郡熊野町中溝一丁目1-1	熊野町教育委員会内	082-820-5621
	坂町文化協会	岡 田 保 次	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1-1	坂町教育委員会内（町民センター）	082-820-1515
	江田島市文化協会	米 原 猛	737-2213	江田島市大柿町大原505番地	江田島市教育委員会内	0823-40-3037
東広島 1	東広島市文化連盟	武 則 武	739-0024	東広島市西条町御園宇2618-3	武則 武様方	082-422-1047
芸 北 3	安芸太田町文化団体連合会	清 水 清	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	輪 田 辰 雄	731-1595	山県郡北広島町有田1220	北広島町教育委員会生涯学習課内	0826-72-0858
	安芸高田市文化団体連合会	栴 川 良 明	731-0501	安芸高田市吉田町吉田791	安芸高田市教育委員会 吉田教育分室内	0826-42-2411
尾 三 5	竹原市文化団体連盟	安 田 克 樹	725-0022	竹原市本町一丁目2-6 ドレスメーカーすみれ内	大歳英子様方	0846-22-2037
	三原市文化協会	勝 村 善 博	723-8601	三原市港町三丁目5-1	三原市経済部観光文化課内	0848-67-6015
	尾道市文化協会	石 田 克 彦	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市文化振興部世界遺産推進課内	0848-25-7366
	大崎上島町文化協会	石 本 嘉 隆	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	伊 藤 陽 康	722-1111	世羅郡世羅町大字寺町1158-3	世羅町教育委員会内	0847-22-4411
福 山 3	福山文化連盟	平 井 隆 夫	720-0803	福山市花園町二丁目7-2	福山市中央公民館内	084-931-6753
	府中文化連盟	加 茂 一 三	726-0005	府中市府中町27-1	府中市教育委員会内（府中市生涯学習センター）	0847-43-7181
	神石高原町文化連盟	小 森 勇	720-1522	神石郡神石高原町小畠2025	神石高原町教育委員会内	0847-89-3344
備 北 2	三次市文化連盟	瀬 戸 稔	728-0021	三次市三次町1691-4	三次市文化会館内	0824-63-6335
	庄原市文化協会	山 脇 和 之	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

役員一覧

職 名	氏 名	出身団体における職名
顧 問	谷口芳松	
	国利義勇	庄原市文化協会顧問
会 長	平井隆夫	福山文化連盟会長
副 会 長	西谷 宏	東広島市文化連盟会長
	山脇和之	庄原市文化協会会長
	横坪一誠	呉市文化団体連合会会長
監 事	栴川良明	安芸高田市文化団体連合会会長
	重本繁行	廿日市市文化協会会長

顧問を除く役員については、就任当時の職名

編集後記

今年度も、関係者の皆様の御支援により、県文連の各事業を
を開催することができました。

機関誌「ひろしまの文化」第25号もおかげさまで発行することが
できました。原稿をお寄せいただきました皆様には御協力
いただき、ありがとうございました。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動を御紹
介していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたし
ます。

